



政務活動費収支報告書

令和2年4月1日

(あて先) 飯能市議会議長

議員氏名 平沼 弘



飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり令和元年度分の政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 収入 政務活動費 180,000 円
 2 支出 180,048 円

(単位:円)

科目	金額	備考
調査研究費	16,188	行政視察(2月22~23日)長野県小諸市
研修費		
広報費	100,000	議会活動報告書
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	12,189	本購入(8冊)
人件費		
事務所費		
その他の経費	51,671	消耗品
合計	180,048	

- 3 残額 0 円

- (注) 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。
 2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。
 3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

様式第5号 (第5条関係)

政務活動事業実績報告書

議員氏名 平沼 弘

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、令和元年度分の政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事業名	事業概要及び成果等
2月22～23日	先進事業視察	<p>日時:令和2年2月22日(土) 14:00～15:30 場所:安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター (長野県小諸市)</p> <p>内容: この「安藤百福記念 自然体験活動指導者養成センター」は、安藤百福(1910～2007)の生誕百年記念事業として、子どもたちの自然体験活動を推進するための人材育成や、アウトドア活動を普及することを目的として、長野県小諸市に2010年5月に設立された。 また、2015年11月から、NPO法人日本ロングトレイル協会と連携し、時代に即した「歩く文化」を醸成するためにロングトレイルの振興を図っている。 現在、年間約7000人が指導者として、ここで研修を行い未来を担う子どもたちに野外活動のすばらしさを体験させるべく、全国各地で活躍している。 新たなプロジェクトとして、センター森林内にツリーハウスを制作し、小諸の四季折々の自然とともに楽しめるような場所として、様々なアーティストの方に、既存の枠にとらわれない自由な発想のツリーハウスをデザインしてもらい、自然とアートが共鳴する、全く新しいコンセプトな空間を創造している。</p> <p>日時:令和2年2月23日(日) 9:00～12:00 場所:浅間・八ヶ岳パノラマトレイル (浅間山周辺)</p> <p>内容: 浅間・八ヶ岳パノラマトレイルは、軽井沢～小諸～大</p>

		<p>河原峠など、約116kmのロングトレイルで、雄大な浅間連峰と多様な里山の自然・歴史を満喫できるトレイルである。</p> <p>明治32年から6年間、小諸義塾で教師をしていた島崎藤村は、大正元年に発表した「千曲川のスケッチ」では、自らの足で歩いて小諸の豊かな自然とそこで生活する人たちの生活ぶりを描いている。</p> <p>そんな自然環境を藤村の足跡も参考にして、浅間・八ヶ岳パノラマトレイルは整備されている。</p> <p>アルプスや八ヶ岳が望めるコースなど、5つのトレイルが設定されている。</p> <p>また、浅間ロングトレイル(小諸～軽井沢～鎌原～湯の丸高原～小諸)とも連携している。</p> <p>参考</p> <p>ロングトレイルとは、「歩く旅」を楽しむために造られた道のことで、登頂を目的とする登山とは異なり、登山道やハイキング道、自然散策路、里山のあぜ道、ときには車道などを歩きながら、その地域の自然や歴史、文化に触れることができるトレイルです。</p> <p>飯能市の山間5地区に整備を進めている「奥武蔵ロングトレイル105K」を推進するために、大変参考になった。</p>
--	--	--

(注) 使途基準の項目別に記載すること。